

NEWS 4 国交省の「公共建築改修工事標準仕様書」に 機械的管継手のJCDA規格が掲載

日本銅センターの継手開発委員会において昨年制定した冷媒用銅及び銅合金管に用いる機械的管継手の規格JCDA0012が、4月に改定された国土交通省の「公共建築改修工事標準仕様書(機械設備工事編)平成31年版」に掲載された。また、日本銅センターではこれと並行してJCDA0012の規格認証もスタートさせた。これを契機に継手開発委員会では、「改修工事」のみならず「新築」でもメリットのある火無し継手の普及をさらに促進する活動を行うこととしており、2020年3月に幕張メッセで開催されるHVAC&R2020のブースでのPRも予定している。



TOPICS 1 「ものづくり匠の技の祭典2019」開催

去る7月25日から27日まで、東京・品川区五反田TOCビルで衣・食・住・工にかかわる伝統的な匠の技を発信する「ものづくり匠の技の祭典2019」が開催された。

会場では技を見せるだけでなく、あちこちで体験コーナーが設けられ、老若男女が目を輝かせて取り組んでいた。東京都板金工業組合のコーナーでは、銅板を加工してホイッスルやレリーフを作るイベントが行われ、工具を手に格闘する子どもたちの姿が印象的だった。



子どもたちもたくさん参加した

TOPICS 2 ビルの屋上に「送水口博物館」!

オフィスビルや大型マンションの壁からチョコンと突き出す消火用の「送水口」。見なれた光景だが、一定規模以上の建物には設置が義務づけられている。

戦後間もない頃に建設されたビルは、そろそろ改築時期を迎えている。歴史ある建物がどんと崩壊されていくが、そういった建物とともに歩んだ「送水口」を展示する「送水口博物館」が東京・JR新橋駅近くの株式会社村上製作所屋上にある。同社社長村上善一氏がとり壊されるビルを訪ね収集した「送水口」が型別、年代別にわかりやすく展示されている。「送水口」への愛が満ちあふれた博物館である。一般公開(不定期)、詳細は<http://www.zentech.co.jp>



編集後記

今年、日本の宇宙科学技術のレベルを世界に知らしめるニュースとして、JAXA(宇宙航空研究開発機構)が成し遂げた小惑星探査機「はやぶさ2」による小惑星リュウグウへの着陸が挙げられる。リュウグウの地表には、サンプル採取のために人

口クレーターを作る目的で衝突装置(SCI)から放たれた、宇宙に存在しない銅の弾丸が残っているなんて正にロマンである。
編集デスク 森川 純一(日本銅センター)

情報発信委員会

〈委員長〉磯部剛(古河電気工業(株))
〈委員〉鉱山/松田光司(三菱マテリアル(株))、
菱田謙一郎(バンバンフィック・カップル(株))、
水谷順二(日本鉱業協会)
伸銅/米津伸保((株)神戸製鋼所)、
多々羅徳昭((一社)日本伸銅協会)
電線/吉村志登美((株)フジクラ)、
前田かおり((一社)日本電線工業会)、
〈(一社)日本銅センター〉和田正彦、幸洋二、仙田繁

NEWS 1 定時総会 日本銅センター賞表彰式を開催

日本銅センターは、去る5月30日コートヤード・マリオット銀座東武ホテル(東京都中央区)において定時総会および理事会を開催し、下記のとおり役員を選出した。

- 【新任】会 長 小野 直樹
 - 日本鉱業協会 会長
 - 三菱マテリアル株式会社 執行役社長
- 【新任】副 会 長 松下 彰
 - 一般社団法人日本伸銅協会 会長
 - 株式会社UACJ銅管 代表取締役社長
- 【留任】副 会 長 小林 敬一
 - 一般社団法人日本電線工業会 会長
 - 古河電気工業株式会社 代表取締役社長
- 【留任】専務理事 亀井 隆徳
 - 一般社団法人日本伸銅協会 専務理事



挨拶する小野会長

また、同日同会場において第46回日本銅センター賞授賞式を開催した。受賞者は次のとおり。

- 株式会社ダイヘン
3Dプリンタによる銅合金積層造形技術を確立し銅製品の開発に寄与
- 権田金属工業株式会社
モーター用エンドリングの製造・販売により銅の需要促進に貢献



受賞者の二人

NEWS 2 「第6回関西高機能金属展」に出展

日本銅センターでは、5月22日～24日にインテックス大阪で開催された「第6回高機能金属展」に、日本伸銅協会と共同で出展した。

今回、ブースでは初めての試みとして、大学による高機能銅合金材料の研究をパネル紹介、東北大学から二人の先生の参加を得て、「学のシーズと産の技術の融合」を目指しPRを行った。また、展示会期間中に開催された専門技術セミナーでは、日本ガイシ(株)、DOWAメタルテック(株)がプレゼンテーションを行い、多くの聴講者を集めた。



専門技術セミナー

NEWS 3 「夏休み子どもデー」 銅の特性実演にビックリ!

日本銅センターと日本伸銅協会は、毎年経済産業省が同省内で開催している「夏休み子どもデー」に今年も参加した。

8月7日、8日に行われ、日本銅センター/日本伸銅協会のコーナーでは銅の特性を実演でアピール。伝熱性や導電性の実験には小さな目もビックリ!

子ども向けパンフレット「銅ってすごい!」なども配布し、例年にも増して大盛況の2日間となった。

